

長浜子どものちかい・長浜子育て憲章

長浜市では、子どもたちが夢と希望を持ち、いきいきと健やかに育ってほしいという強い願いを込めて「めざす子ども像」を掲げるとともに、子どもたちの豊かな心と生きる力を育むための子育て・子育ちの指針として、「長浜子どものちかい」「長浜子育て憲章」を策定しました。

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちかい

わたしたちはちかいます

- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

おとなが実践します

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます

子どもは、私たちの宝です。生命を受け継ぎ、未来を切り拓く存在です。
市民ぐるみで、子どもの健やかな成長を願い、たくましく生きる子どもたちを育てましょう。

長浜市

「長浜子どものちかい」については、社会を生きていく上で、人として子どもたちに確実に身につけてほしい行動や心構えを子どもの視点から約束する形で定めたものです。

「長浜子育て憲章」については、長浜の未来を切り拓き、次代を担う大切な宝である子どもたちを育て導くのは大人の役目であり責務であることから、子育てにおいて、大人自身が自らを振り返りながら、子育てで大切にしたいことや身につけてほしいこと、子どもとの接し方や心構えなど、子育てのより所として定めたものです。

